



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月11日

上場会社名 デリカフーズホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 3392 URL <https://www.delica.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大崎 善保

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 仲山 紺之

TEL 03-3858-1037

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	23,227	28.2	71		114		108	
2022年3月期第2四半期	18,117	29.0	709		611		768	

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 134百万円 (%) 2022年3月期第2四半期 747百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	7.32	
2022年3月期第2四半期	52.02	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	22,734	6,302	27.7
2022年3月期	22,945	6,236	27.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 6,302百万円 2022年3月期 6,236百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		5.00	5.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,500	16.9	380		450		390		26.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	14,872,000 株	2022年3月期	14,872,000 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	99,297 株	2022年3月期	108,764 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	14,767,633 株	2022年3月期2Q	14,763,236 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(追加情報)	10
3. その他	11
(1) 最近における四半期毎の業績推移	11
(2) 部門別売上高の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済活動が抑制される中、ロシアによるウクライナ侵攻等を起因とした物価上昇や円安の進行も強まり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

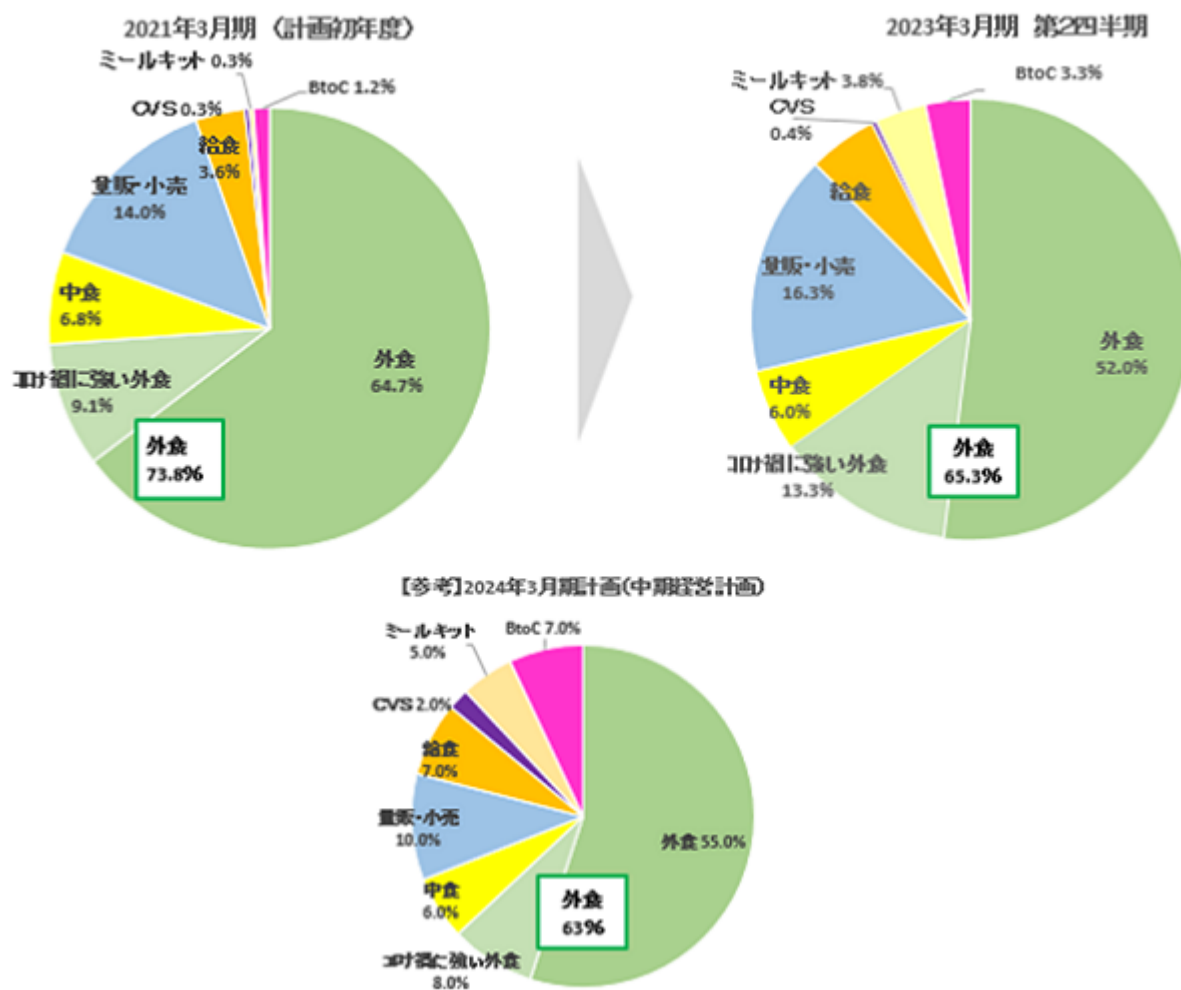
当社グループの属する食品関連業界におきましては、主要顧客である外食産業では特に7月以降に急拡大したオミクロン株の影響により客足の回復が伸び悩みました。加えて、人手不足による店舗運営の制約や、電気料金・燃料費・原材料価格の高騰、人件費の上昇等により引き続き予断を許さない状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、引き続き従業員や取引先様等の感染防止を最優先としながらも、仕入・在庫の厳格管理、廃棄ロスの削減、人員配置・物流の最適化などの効率運営を図りました。更に、中期経営計画「Transformation 2024」の基本方針のひとつである「事業ポートフォリオの変革」を推進し、引き続き新規・深耕の営業活動で顧客の裾野拡大を図った結果、半期（6ヵ月）としましてはコロナ禍前の水準を上回る過去最高の売上高計上まで回復致しました。尚、利益面につきましては電気料金・燃料費・原材料価格・人件費などの上昇によるコスト増の中で、お客様への丁寧な説明を実施した上で売価改善にも注力しており、徐々にその成果も出始めているところです。

中期経営計画につきましては、その他項目であります「青果物流通インフラの構築」、「サステナビリティ経営の推進」につきましても、新規拠点進出の具体化や次世代人材の育成を目的とした人的資本投資など、それぞれの施策を推し進めております。また、ミールキットを手掛ける楽彩株式会社、デリカフーズ長崎株式会社を中心に新分野であるBtoC事業の拡充も推し進めているところです。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は半期（6ヵ月）として過去最高となる23,227百万円（前年同四半期比28.2%増）となりました。利益につきましては、電気料金・燃料費・原材料価格・人件費などの上昇を受けた諸経費増加などの影響もありましたが、営業利益は71百万円（前年同四半期は709百万円の営業損失）、経常利益は114百万円（前年同四半期は611百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は108百万円（前年同四半期は768百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）と前年対比で大きく回復させ、全項目とも黒字転換を果たしております。

【事業ポートフォリオの変遷】



(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.3%減少し、9,250百万円となりました。これは、主として売掛金が291百万円増加した一方、現金及び預金が572百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.8%増加し、13,483百万円となりました。これは、主として建設仮勘定が137百万円減少した一方、建物及び構築物が227百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、22,734百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.6%増加し、8,099百万円となりました。これは、主として短期借入金130百万円減少した一方、買掛金が110百万円、流動負債の「その他」が43百万円、1年内返済予定の長期借入金が41百万円、賞与引当金が33百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.7%減少し、8,332百万円となりました。これは、主として長期借入金が368百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、16,431百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.1%増加し、6,302百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が24百万円、利益剰余金が34百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを検討した結果、売上高46,500百万円、営業利益380百万円、経常利益450百万円、親会株主に帰属する当期純利益390百万円に修正いたします。

詳細につきましては、本日(2022年11月11日)発表の「第2四半期の業績予想と実績値との差異並びに通期連結業績予想の上方修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,536,684	3,964,073
売掛金	4,351,806	4,643,400
商品及び製品	212,017	246,070
仕掛品	7,749	9,398
原材料及び貯蔵品	135,271	171,040
その他	325,559	219,080
貸倒引当金	△2,626	△2,491
流動資産合計	9,566,461	9,250,572
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,965,085	6,192,932
土地	3,914,760	3,914,760
その他（純額）	2,300,544	2,109,441
有形固定資産合計	12,180,391	12,217,134
無形固定資産		
その他	101,065	106,187
無形固定資産合計	101,065	106,187
投資その他の資産		
その他	1,101,295	1,162,587
貸倒引当金	△3,375	△1,967
投資その他の資産合計	1,097,919	1,160,620
固定資産合計	13,379,376	13,483,942
資産合計	22,945,838	22,734,514

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,269,137	2,379,294
短期借入金	2,330,000	2,200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,408,336	1,450,126
未払法人税等	30,227	30,664
未払金	1,596,820	1,628,243
賞与引当金	87,625	121,261
その他	246,481	289,595
流動負債合計	7,968,628	8,099,185
固定負債		
長期借入金	7,724,304	7,355,324
退職給付に係る負債	163,330	169,401
資産除去債務	293,338	294,061
その他	559,365	513,856
固定負債合計	8,740,338	8,332,643
負債合計	16,708,967	16,431,828
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,377,113	1,377,113
資本剰余金	2,171,446	2,174,285
利益剰余金	2,595,085	2,629,400
自己株式	△24,808	△22,648
株主資本合計	6,118,837	6,158,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	122,255	146,359
退職給付に係る調整累計額	△4,221	△1,824
その他の包括利益累計額合計	118,033	144,534
純資産合計	6,236,870	6,302,686
負債純資産合計	22,945,838	22,734,514

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	18,117,853	23,227,182
売上原価	14,831,528	17,754,899
売上総利益	3,286,325	5,472,282
販売費及び一般管理費	3,996,285	5,400,639
営業利益又は営業損失(△)	△709,960	71,642
営業外収益		
受取利息	1,077	1,039
受取配当金	1,926	2,346
物品売却益	6,410	11,045
受取賃貸料	22,067	19,889
助成金収入	69,314	14,692
その他	17,667	17,524
営業外収益合計	118,464	66,538
営業外費用		
支払利息	17,377	19,546
その他	2,225	4,232
営業外費用合計	19,602	23,778
経常利益又は経常損失(△)	△611,098	114,402
特別利益		
固定資産売却益	53	1,354
補助金収入	—	5,448
その他	—	5
特別利益合計	53	6,808
特別損失		
固定資産除却損	957	30
投資有価証券評価損	10,500	—
不動産取得税等	6,649	—
訴訟関連損失	17,231	—
特別損失合計	35,338	30
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△646,382	121,180
法人税等	121,617	13,048
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△768,000	108,131
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△768,000	108,131

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△768,000	108,131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,681	24,103
退職給付に係る調整額	△5,735	2,397
その他の包括利益合計	20,946	26,501
四半期包括利益	△747,053	134,632
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△747,053	134,632
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△646,382	121,180
減価償却費	464,491	470,654
引当金の増減額(△は減少)	△13,840	32,092
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,499	8,223
受取利息及び受取配当金	△3,004	△3,386
助成金収入	△69,314	△14,692
補助金収入	—	△5,448
支払利息	17,377	19,546
固定資産除却損	957	30
投資有価証券評価損	10,500	—
不動産取得税等	6,649	—
売上債権の増減額(△は増加)	59,645	△290,186
棚卸資産の増減額(△は増加)	△64,669	△71,469
仕入債務の増減額(△は減少)	202,742	110,156
未払金の増減額(△は減少)	32,439	12,166
その他	13,093	12,724
小計	15,183	401,592
利息及び配当金の受取額	3,002	3,386
利息の支払額	△15,929	△19,334
補助金の受取額	85,568	168,602
助成金の受取額	94,101	51,543
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	66,306	△24,212
営業活動によるキャッシュ・フロー	248,233	581,578
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	45,000
有形固定資産の取得による支出	△332,339	△496,794
無形固定資産の取得による支出	△32,008	△17,667
投資有価証券の取得による支出	△2,647	△2,768
貸付けによる支出	△1,057	△1,303
敷金及び保証金の差入による支出	△476	△27,539
その他	5,356	5,450
投資活動によるキャッシュ・フロー	△363,173	△495,622
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	250,000
長期借入れによる収入	460,000	—
長期借入金の返済による支出	△649,568	△707,190
リース債務の返済による支出	△82,177	△81,842
配当金の支払額	△73,795	△74,533
財務活動によるキャッシュ・フロー	△345,541	△613,566
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△460,481	△527,610
現金及び現金同等物の期首残高	4,314,192	4,209,401
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,853,711	3,681,790

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第2四半期連結会計期間において、当社連結子会社であったデリカフーズ北海道㈱は当社連結子会社であるデリカフーズ㈱を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載いたしました新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定に重要な変更はありません。

3. その他

(1) 最近における四半期毎の業績推移

2023年3月期(連結)

(単位:千円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	11,382,300	11,844,882		
営業利益	34,546	37,095		
経常利益	60,733	53,668		
親会社株主に帰属する四半期純利益	43,450	64,680		
1株当たり四半期純利益	2.94円	4.38円		
総資産	22,562,010	22,734,514		
純資産	6,217,985	6,302,686		
1株当たり純資産	421.18円	426.64円		

2022年3月期(連結)

(単位:千円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	8,578,214	9,539,638	11,394,562	10,275,712
営業利益又は損失(△)	△282,168	△427,791	361,210	△48,376
経常利益又は損失(△)	△219,859	△391,238	386,784	△18,402
親会社株主に帰属する四半期純利益又は損失(△)	△322,113	△445,887	356,863	△335,406
1株当たり四半期純利益又は損失(△)	△21.82円	△30.20円	24.17円	△22.72円
総資産	22,315,115	21,858,619	22,667,260	22,945,838
純資産	6,714,353	6,295,915	6,603,537	6,236,870
1株当たり純資産	454.80円	426.46円	447.30円	422.46円

(2) 部門別売上高の状況

	2022年3月期 第2四半期 (自2021年4月1日) (至2021年9月30日)		2023年3月期 第2四半期 (自2022年4月1日) (至2022年9月30日)		比較増減 (千円)	比較増減 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
カット野菜部門	8,644,257	47.7	10,523,177	45.3	1,878,920	21.7
ホール野菜部門	6,587,291	36.4	9,003,797	38.8	2,416,506	36.7
その他部門	2,886,305	15.9	3,700,207	15.9	813,901	28.2
合計	18,117,853	100.0	23,227,182	100.0	5,109,328	28.2